



〒098-2501
北海道中川郡音威子府村字音威子府181番地の1
電話 01656-5-3044 FAX 01656-5-3838
e-mail otokoh@seagreen.ocn.ne.jp
ホームページ HTTP://otoineppu-ac-h.server-shared.com/

『冬、自然の厳しさ』

校長 伊藤良平

北海道一小さな音威子府村（11月末現在人口775人）は本格的な冬となりました。毎日、しんと雪が降り続き、村の音威富士は白一色に染まっています。北海道の冬の厳しさは、「寒さ」「雪」との闘いととも、北海道らしい自然を見ることもできます。

ここ音威子府は、毎年日本でも有数の豪雪地で今年は例年よりもかなり積雪量が多く、12月19日現在の積雪深約172cmで日本の観測地点第3位です。雪が私たちの生活に役立つエネルギーに変わる方法があればどんなに素晴らしいことでしょうか。この雪の多さを言葉で表すことができません。ただ雪が降らなければ良いと思うだけです。

しかし、時々この雪を見ながら「美しい」と思うことがあります。毎日見る雪景色にも違いがあるのかもしれませんが。

まもなく2017年が終わろうとしています。今年も生徒達が作成した世界に一つしかない多くの作品を見ることで大変嬉しく思っています。毎日のように見ている作品もその時によって感じ方が違います。

本当の「美しさ」は言葉で伝えることができないのではないのでしょうか。だから美術・工芸等の作品が人に伝える方法の一つとして大きな意味があります。

生徒達は厳しい自然の中で、自分の「思い」「伝えたいこと」を大切にしながら、美しい作品をたくさん作っています。

3月まで厳しい冬が続きますが、冬の美しさを感じながら生徒の大きな成長につながるのを保護者の皆さん、村民の皆さんとともにいつも楽しみにしています。



校舎（12月7日撮影）

進路指導部長・3学年担任 池田教朗

まず進路指導部からとして、本校の現在における進路状況についてお伝えします。

今年の3年生は、2学年が終わる頃まで進路先を悩んでいる生徒が多数おりましたが、春休み中に進路について保護者の方と改めて話をしたり、友人と話しあったり学校見学をしたりしたことで、4月に入ってからはスムーズに進路活動が進んでいった印象が強いです。生徒たちは進路を決めて以降、受験までの必要書類をいつまでそろえるのか、書類をどのように書いていくか、面接練習をどう行っていくか等自ら積極的に動いていました。それぞれがこうして努力した結果、順調に進路が決まっている状況です。ただこの後に国公立大学や私立大学の一般入試が控えている生徒もいます。長期休業中もしっかり勉強して、希望する進路を実現できるように願っています。

これから進路を考えていく1、2年生と保護者の方にはお願いです。お忙しいことと思いますが、長期帰省の時にはぜひ時間をお取りいただいて、進路について経済面を含めてしっかり話し合うようお願いいたします。特に進学の場合は、AO入試や推薦入試を用いて進路が決定した場合、3月に進学先へ入学金を納めるのではなく、秋に合格が決定してから1～2週間のうちにその納入が求められ、その期日内に納入が完了して初めて入学が認められます。この点をご注意ください。また、就職の場合も、通勤方法や車の必要性、住む場所の問題などで内定後に難題を抱える例もあります。大人目線でのアドバイスをお願いします。

最後に3学年の担任として、学校生活においてはそれぞれが様々な個性を出し合いながら、学年が進むにつれてまとまりが出てきて、行事では最高の結果を残すことができました。ここに至るまで様々な思いを抱いたことと思いますが、それを乗り越えるために何をどうすればよいのかを考えて実行し、それが結果に結びついたことは、これからの人生における大きな自信になったことと思います。これを基にして、今後のそれぞれの進路先において更なる活躍を期待しております。



できごと

《高文連全道美術展》

10/5・6の2日間、旭川の大雪アリーナで高文連全道美術展が開催されました。全道から優秀な作品が展示され多くの刺激を受ける中、本校の1年生古川聖弥君の工芸作品「葉っぱ。」が全国推薦を受賞しました。来年長野県で行われる全国総合文化祭に参加します。



《スウェーデン派遣》

10/3～14日の12日間スウェーデンに3名の生徒が派遣され、研修してきました。レクサント高校での授業や地元の工芸を見学したりと有意義な研修になったようです。

《レクサント高校生来校》

スウェーデンのレクサント高校からジュリアとデービッドがやってきました。音威子府には8日間の滞在で、学校や寮で楽しく交流し、出発の日には涙の別れでした。

《国際理解教育帰国報告会》

11/29にはスウェーデン派遣生徒による帰国報告会が開かれて、2年生のメイガンさん、横内君、3年生の大城さんの3名がスウェーデンで学んだことや経験したことをプレゼン形式で報告しました。全校生徒や来賓の方々の前で堂々と報告して好評でした。

《体育祭》

12/15は体育祭でした。各学年息を合わせて最後まで白熱のプレーを繰り広げました。また、フェアプレーも目を見張るものがあり、おと高生の良さが発揮できた体育祭でした。



行事

- 12月22日 全校集会
- 23日 帰省日
- 1月10日 帰寮日
- 1月11日 全校集会
- 13日 大学入試センター試験
- 14日 大学入試センター試験
- 18日 卒業制作発表
第3回漢字検定
学校評議員会
- 19日 英語検定
- 26日 全国大会壮行会
- 30日 学年末考査(3年)
- 31日 学年末考査(3年)
3年生を送る会
- 2月 1日 家庭学習期間(3年)
- 14日 入学者選抜(推薦)※登校禁止
- 15～19日 学年末考査(1・2年)
- 27日 帰寮日(3年)
- 28日 卒業式予行
- 3月 1日 卒業式
- 6～8日 入学者選抜業務※登校禁止
- 10・11日 駿台マーク模試(1・2年)
- 16日 合格発表
- 23日 修了式
- 24日 帰省日(～4/8帰寮日)



子ども相談支援センター 相談窓口のお知らせ

いじめや不登校、体罰などの学校生活に関する悩み、子育て・しつけなど家庭での悩みなど相談してください。

●電話相談

0120-3882-56
(無料、毎日24時間対応)

●メール相談

doken-sodan@hokkaido-c.ed.jp
※急ぎの場合は電話相談を利用してください。

●来所相談

(10～16時、土日・祝日、年末年始はお休みです。)
子ども相談支援センター
札幌市中央区北3条西7丁目道庁別館8階
※上記の電話相談で予約してください。

センターのWebページに「子ども相談支援センターへの相談案内」を掲載しています。次のURLからご覧ください。
URL <http://www.dokyoi.pref.hokkaido.lg.jp/hk/ssa/soudanjirei.pdf>